

団体名		株式会社エフエムむさしの						
① 事 業	指 標 名	サイマルラジオアクセス数 (1カ月平均)			目 標 値	74,500	実 績 値	113,690
	過 去 の 実 績 (単位: 回 )	平成30年度	令和元年度	令和2年度	達 成 率	152.6%	達 成 状 況	達成
	取 組 内 容	放送データの自社制作、アナウンサーの入れ替えなど番組の品質向上を図りながら、リスナーの満足度を上げて行く。						
	一 次 評 価	緊急事態宣言中はアクセス数が上昇する傾向があるのが把握でき、月間の数値と比較してみると全国131社中、第1位を記録した月が4か月間あり、それ以外の月でも4位以内を確保できた。リモートワークの普及による在宅勤務者の興味を引いたことが要因と考えられる。認知度上昇の効果があったものと考えられるので、今後は継続的に聴いていただけるようなリスナー獲得のために、今まで以上に番組コンテンツをブラッシュアップして行きたい。						
二 次 評 価	番組の品質向上や放送データの自社制作、リスナーのニーズに応えた番組制作に取り組んだことで、目標としていたアクセス数を大幅に達成できたことは評価できる。今後も引き続き品質の高い番組制作や既存番組のブラッシュアップに取り組むことで、新規リスナーやリピーターの獲得を目指していただきたい。							
② 財 務	指 標 名	新規出稿			目 標 値	3,000	実 績 値	3,442
	過 去 の 実 績 (単位: 千円 )	平成30年度	令和元年度	令和2年度	達 成 率	114.7%	達 成 状 況	達成
	取 組 内 容	ミュージシャンのYouTuber、副業としてラジオDJを目指しているサラリーマンなど、様々な方々からの引き合いを番組制作まで成約させることができた。初回から3か月間は放送料を無料にするなどの弾力的な対応を行った。						
	一 次 評 価	コロナ禍で景気が低迷しているにもかかわらず、メディアとしてのラジオに注目しているスポンサーがおり、それを無料期間などを提示しながら契約まで持ち込めたことにより、新規出稿の獲得目標を達成できた。今後も成約に向けて様々な工夫を用いながら弾力的に進めて行く。						
二 次 評 価	新規出稿の獲得に向け無料期間の設定を行うなど弾力的な対応に取り組んだことで、新規スポンサーの獲得につながり、目標値を達成できたことは評価できる。引き続きスポンサー等に寄り添った弾力的な対応を心掛けるとともに、財源獲得に向け多様な主体に対して効果的な広報に取り組んでいただきたい。							
③ 内 部 管 理	指 標 名	外注費の削減 (抑制)			目 標 値	14,000	実 績 値	12,662
	過 去 の 実 績 (単位: 千円 )	平成30年度	令和元年度	令和2年度	達 成 率	110.6%	達 成 状 況	達成
	取 組 内 容	コロナ禍でスタジオ収録が難しく、電話での収録を基本としているので、ミキサーを外せる番組はパーソナリティ1名の体制にして外注費を削減する。						
	一 次 評 価	財源として想定していた500万円の環境省補助金が採択されず、売上が大幅にダウンしたことにより外注費も併せて減少した。また新型コロナウイルス感染症の影響でゲストを招いての収録ができなかったため、ミキサーの役割が減少し、2名のスタッフを削減したため。						
二 次 評 価	コロナ禍における番組制作の体制を見直しすることで、外注費の削減に取組んだことは評価できる。今後も引き続き外注費削減に取り組んでいただくとともに、持続可能な体制整備に努めていただきたい。							